



こんな活動しています ～法律研究部・同好会～

vol.7 世界食文化同好会

異文化交流は胃袋から

会員 黒岩 瞳 (74 期)

世界食文化同好会は、2023年に設立され、2024年1月に当会公認同好会となりました。世界各国の食文化および異文化交流を通じて、国際社会に対する理解を深め、会員相互の親睦を図ることを目的としています。

会員は30期代から70期代まで幅広く、すでに50名を超えております。現在も入会のお申込みを継続的にいただいております。多くの方にご関心をお寄せいただいていることを実感しています。定例会は2～3か月に1度開催しており、各国の料理を味わいながら、その国に関する知識を深めてきました。

これまでに、モロッコ、トルコ、スウェーデン、モンゴル、ペルー、ハンガリー、オーストラリア、パラグアイ、インド、エチオピアなど、さまざまな国の料理を楽しんでまいりました。お料理とともに、その国の挨拶や簡単な会話、歴史、文化、法制度についても学んでいます。

特に印象に残っているのは、モロッコおよびオース

トラリアに関する会です。前者では、元駐モロッコ大使であり日本モロッコ協会会長を務めておられる方より、モロッコ文化や日モ関係についての貴重な講話を賜りました。また、モロッコの方と結婚されている同協会の常任理事の方からもご説明をいただきました。後者では、私の第二の故郷であるオーストラリアについて紹介する機会をいただきました。

現在、日本は196か国を国家として承認しており、それぞれに固有の文化や歴史があります。とはいえ、それらを学ぶことに対して構えてしまう方も少なくないかもしれません。「食」を入口とすることで、より自然に世界各国に興味を持ち、関心を深めていけるのではないのでしょうか。

世界に触れ、学び、楽しむこの会に、ぜひご参加ください。新たなお仲間との出会いを心よりお待ちしております。



*問い合わせ先：総務課 TEL 03-3581-2204



こちらから読んでね

LIBRAとともに地道な努力

